

《第59回》平成三十年二月の作品

（二月九日（金） 於 文京シビックセンター

5階D会議室）

昔話を繙くやうに初芝居
（孝昭）

冬晴や憲法九条守りぬけ
（平六）

女正月笑ふやうなる鬼瓦
（前歩）

孫達の大声嬉し “ 鬼は外 ”
（奉男）

雪を背に皆既月食カメラ向け
（正佳）

コーヒーの香に目覚たる雪の朝
（隆治）

美濃和紙の行灯置かれ雛の間
（一江）

蠟梅の香に占められしわが家かな
（貴美）

城門の重みずつしり寒稽古
（清助）

夕闇の老木白の梅の花
（正雄）

それぞれの十王像に射す冬日
（芙沙）